

2009年度

科目名	図書館資料論			コード	52600
担当教員	阪下 紀子			単位数	2
配当	文 2・教育2・人間2		講時	金曜日2限	
開期	前期				
授業テーマ	図書館資料・メディアに関わる基礎知識を学ぶ				
目的と概要	図書館員(司書)が利用者の求める資料・メディアを迅速にしかも的確に提供するためには、提供する資料・メディアに関する知識や理解が必要不可欠になる。本講義では、図書館における資料・メディアの意義や特質、その出版と流通、さらに蔵書構成、資料選択・受入・保存・評価等について解説する。				
成績評価法	授業への協力、小テスト、レポート、学期末試験の成績を総合的に評価する。				
テキスト	資料・メディア総論 第2版／志保田務・山本順一監修著／学芸図書株式会社				
参考書	図書館資料論(JLA図書館情報学テキストシリーズ第2期 7)／馬場俊明編著／日本図書館協会 図書館資料論(新編 図書館学教育資料集成 5)改訂版／後藤暢他編著／教育史料出版会				
履修に 当たっての 注意・助言					
講義計画					
第1回 授業の内容と進め方、図書館における資料・メディアとは 第2回 図書館・メディアの意義と類型 第3回 図書館・メディアの特質と種類(1)―図書、逐次刊行物 第4回 図書館・メディアの特質と種類(2)―ファイル資料、視聴覚メディア 第5回 図書館・メディアの特質と種類(3)―一般資料とレファレンス・ツール 第6回 図書館・メディアの特質と種類(4)―児童資料、障害者用資料、地域資料 第7回 情報メディアの歴史、図書館資料と知的自由(1) 第8回 図書館資料と知的自由(2) 第9回 蔵書構成と資料選択 第10回 資料の受入・保存・評価(1) 第11回 資料の受入・保存・評価(2) 第12回 出版・流通の意義と仕組み 第13回 出版・流通をめぐる問題(1) 第14回 出版・流通をめぐる問題(2) 第15回 まとめ					